

平成 29 年度 神戸市防災会議 議事録

1 会議名

神戸市防災会議

2 開催日時

平成 29 年 8 月 25 日（金）13：30～14：20

3 開催場所

神戸市役所 1 号館 14 階大会議室

4 出席者・傍聴者

出席者：59 名（別紙「出席者名簿」のとおり）

傍聴者：2 名（報道関係者）

5 議題

- (1) 神戸市地域防災計画の改定（案）について
- (2) 神戸市水防計画の改定（案）について

6 概要

- (1) 開会（神戸市防災会議事務局（以下、「事務局」という）
- (2) あいさつ（会長）
- (3) 配布資料確認（事務局）
- (4) 議題

①神戸市地域防災計画の改定（案）について

（事務局）

- ・資料 1、参考資料 1～4、参考資料 4-1～4-3、参考資料 5 に基づき神戸市地域防災計画の改定（案）について説明。

（委員からの意見）

- ・在宅避難者や車中等避難者は避難所に登録すれば食料や物資が供給されるということだが、ライフライン事業者と連携をとり、どの程度の復旧見込みがあるのかを把握することが大切である。また、登録制にするということは、その解除の仕組みも必要ではないか。応急物資だけが避難所に溜まるということがないような手続きが必要ではないかと思う。
- ・避難所のトイレは、どの程度洋式化が進んでいるのか教えてほしい。

（事務局）

- ・ライフラインの復旧状況については、収集した情報を随時市民の皆様へ適切に発信していく。その発信方法についても、ホームページでの公表や、避難所での明示など工夫したいと考えている。
- ・避難所では避難者や在宅避難者の名簿を管理していくことになる。避難所では、市職員や施設管理

者、避難者による避難所運営委員会を設置し、避難所の運営を行う。その中で、避難の必要のなくなった人については、名簿の修正を行い、適切に対応したいと考えている。

- ・仮設トイレは、基本的には洋式の整備を進めており、現在大半が洋式。

(委員からの意見)

- ・阪神・淡路大震災の際に建設後 3 年未満の住宅に住んでいたが、地震後すぐに住宅メーカーの方が来てくれ、住宅の被災状況の検査をしてくれたことにより、不安が解消された。
- ・神戸市が締結している災害応援協定について、どのように締結し、それが神戸市にとってどう活用されるのかが分かるようにしてほしい。
- ・原子力事故災害の際に、水の安全性を市民にどのように伝えるのかが大切ではないか。

(事務局)

- ・兵庫県では、プレハブ協会と仮設住宅に関する協定を締結している。本市では、個々のハウスメーカーとの協定は締結していないが、建築協会の協力を得て応急危険度判定を実施する体制を構築している。今後、ハウスメーカーの方にどのような協力をいただけるか、検討してまいりたい。

(水道局からの回答)

- ・飲料水については、本市の場合は全市民の 26 日分 (1 人 1 日 3 リットル) の備蓄を行っている。それ以外に、ペットボトルの備蓄水が 16 万本ある。これらの備蓄を原子力事故災害の際には短期的に利用する。水道水の汚染が長期化する場合には、飲料水ではなく生活用水として供給する。飲料水の備蓄が不足する場合には、周辺の事業者の協力をいただく。本市の場合は、耐震性護岸であるため、船による運搬が可能であり、入手した水をタンク車で配布する。こういった情報は、ホームページやマスメディアの力をかりて、広報していく。

(会長)

- ・原案通り神戸市地域防災計画を改定してよろしいか。

(委員一同)

- ・異議なし。

②神戸市水防計画の改定 (案) について

(事務局)

- ・資料 2、参考資料 6 に基づき、神戸市水防計画の改定 (案) について説明。

(委員からの意見)

- ・神戸は山と海が近く、河川水位の上昇が急激である。兵庫県で情報を掴み、神戸市へ情報を流す、のではなく、そもそもスタート地点から兵庫県と情報を共有しておくような体制は考えているのか。基本情報をリアルタイムで共有するということは大切なツールではないか。

(事務局)

- ・水位情報については、兵庫県が発信するフェニックスシステムで随時確認・共有している。
- ・今年度、兵庫県神戸土木事務所と本市のホットラインを設置し、直接連絡をとれる体制を整備している。

(会長)

- ・原案通り神戸市水防計画を改定してよろしいか。

(委員一同)

- ・異議なし。

(5) 閉会（事務局）

分類	委員			備考
	機関名	補職名	氏名	
会長	神戸市長		久元 喜造	
(1)指定地方行政機関の職員	近畿財務局神戸財務事務所	所長	石川 浩	代理出席
	近畿農政局兵庫県拠点	地方参事官 (兵庫担当)	足立 教好	代理出席
	兵庫森林管理署	署長	宇山 雄一	代理出席
	神戸運輸監理部	総務企画部長	石川 邦夫	代理出席
	近畿地方整備局	局長	池田 豊人	代理出席
	第五管区海上保安本部神戸海上保安部	部長	神原 昌彦	
	神戸地方気象台	台長	山口 俊一	
	近畿総合通信局	局長	安藤 英作	代理出席
(2)兵庫県知事の部内の職員	兵庫県神戸県民センター	県民センター長	谷口 賢行	
(3)兵庫県警察の警察官	兵庫県警察本部	神戸市警察部長	田口 英雄	代理出席
(4)市長の部内の職員	神戸市	市長室長	遠藤 卓男	
		危機管理監	後藤 範三	
		危機管理室長	鍵本 敦	
		会計室長	山本 猛	
		企画調整局長	谷口 真澄	
		行財政局長	岸本 義一	
		市民参画推進局長	長田 淳	代理出席
		保健福祉局長	三木 孝	
		こども家庭局長	長谷川 達也	
		環境局長	広瀬 朋義	
		経済観光局長	小原 一徳	
		建設局長	油井 洋明	
		住宅都市局長	岩橋 哲哉	
		みなの総局長	吉井 真	代理出席
		東灘区長	椋野 敦雄	
		灘区長	廣瀬 万希子	
		中央区長	宮本 一郎	
		兵庫区長	小林 隆一郎	
		北区長	大寺 直秀	
		長田区長	鳥田 政明	
		須磨区長	福本 富夫	
		垂水区長	山田 恒子	
		西区長	梶川 龍彦	代理出席
		水道局長	水口 和彦	
交通局長	岸田 泰幸	代理出席		
(5)教育長	神戸市	教育長	雪村 新之助	代理出席
(6)消防長及び消防団長	神戸市	消防局長	菅原 隆喜	
	神戸市消防協会	会長	小西 元八	
(7)指定公共機関又は指定地方公共機関	西日本旅客鉄道株式会社神戸支社	支社長	前田 洋明	代理出席
	西日本電信電話株式会社兵庫支店	設備部長	秋山 大	代理出席
	日本赤十字社兵庫支部	事務局長	藤原 雅人	代理出席
	日本放送協会神戸放送局	局長	林 理恵	
	西日本高速道路株式会社関西支社神戸高速道路事務所	所長	太田 聡一	
	阪神高速道路株式会社神戸管理部	部長	岸田 孝治	
	本州四国連絡高速道路株式会社神戸管理センター	所長	小林 義弘	
	関西電力株式会社神戸支社	支社長	松本 真一	代理出席
	神戸電鉄株式会社鉄道事業本部	副本部長兼技術部長	頃安 孝雄	
	大阪ガス株式会社導管事業部兵庫導管部	部長	辻 正治	
	一般社団法人兵庫県トラック協会	会長	福永 征秀	代理出席
	株式会社ラジオ関西	総務局長	盛田 悟史	代理出席
	(8)自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者	神戸大学大学院 工学研究科	准教授	鍛田 泰子
井吹東ふれあいのまちづくり協議会		委員長	坂本 津留代	
特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所		理事長	野崎 隆一	
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会		理事長	中村 三郎	
(9)その他市長が必要と認める者	株式会社神戸新聞社	論説委員	岸本 達也	
	神戸市医師会	会長	置塩 隆	
	市民委員		稲田 智子	
	市民委員		西谷 圭太	